

## 前回の会議の振り返り

### 【議決事項】

東西循環(内回り)のルート一部変更及びバス停(東107、112「神明1丁目」)の移設

・原案のとおり承認  
 (事業者より埼玉運輸支局に申請済み。現在、運輸支局により手続き中。)

### 【協議事項】

(1)桶川市地域公共交通会議の目的について

・当面の間、本会議においては、市内循環バスの見直しに絞って協議をすることを確認。

(2)市内循環バス見直しの考え方(案)について

・見直し方針4. 料金の設定については、今後の議論を進めるにあたり、「行政負担額に縛られ過ぎない」「運行サービスに見合った料金設定」という意見があった。

・ルートについては、イメージ案1. 2に沿った形で次回会議において、具体的なルート案を示す。



・見直し方針における料金設定について表現を変更・・・資料2

## 【その他意見、提案】

- ・バス停からバス停への移動の流れ(市内循環バスを東西を跨いで移動するニーズ等)の状況はどうなっているのか。



桶川駅発着の利用が多いと思われるが、上記の意見を踏まえ、現状を把握するため下記の追加調査を実施予定

### 桶川市内循環バス「べにばなGO」 利用者毎の乗降バス停状況調査計画(案)の概略

#### 1. 目的

利用者毎の乗降バス停状況を把握

※東西を跨いで移動するニーズ、バス停からバス停へのニーズ等

#### 2. 調査日(予定)

平成29年9月中の平日の一日(曜日:金曜日を除く、天候:晴れの日)

#### 3. 調査方法

・東循環、東西循環(内回り、外回り)3路線については、委託事業者の内部画像情報を用い調査を実施

・西循環については、調査員が実際の車両に乗り込み調査を実施

※乗り継ぎ券発行についても、調査日における発行枚数を各委託事業者から聞取り

#### 4. 調査結果

今後における市内循環バス見直しの参考資料とする